



第64期中間報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日

ダイソーケミックス株式会社

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社事業につきまして、あたたかいご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第64期中間期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月



代表取締役

二宮 榮規

事業の概況

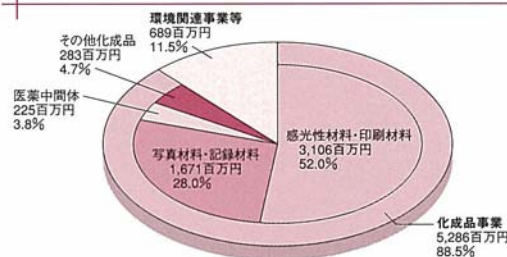
当中間期におけるわが国経済は、世界各国の経済対策の効果などで景気の悪化に底打ちの兆しは見られるものの、依然として企業業績の低迷、設備投資の抑制、雇用情勢の悪化、円高の進行などが続いており、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況において当社グループは、営業活動に全力をあげるとともに、次世代の感光性材料の開発をはじめ、フラットパネルディスプレイ周辺材料や機能性材料、プリンター用記録材料、医薬中間体などの新製品開発の促進に積極的に取り組みました。

しかしながら、景気悪化の影響により、当中間期の連結売上高は、前年同期比23.2%減の59億75百万円となりました。経常損失は、売上原価低減に鋭意努力いたしましたが、売上高の減少に伴い4億15百万円の損失（前年同期4億14百万円の利益）となりました。中間純損失は、4億30百万円の損失（前年同期3億49百万円の利益）となりました。

当社単独では、当中間期の売上高は前年同期比23.8%減の49億77百万円、経常損失は4億47百万円の損失（前年同期4億10百万円の利益）、中間純損失は4億34百万円（前年同期4億22百万円の利益）となりました。

売上高構成比（連結）



事業別セグメント

【化成品事業】

当事業の売上高は、前年同期比21.8%減の52億86百万円となりました。

1. 感光性材料及び印刷材料

半導体用感光性材料は、次世代の感光性材料の販売数量、売上高とも僅かに増加いたしました。しかしながら、g線・i線用材料では、半導体市場の悪化により、販売数量、売上高ともに減少いたしました。

液晶用感光性材料は、順調に推移し、販売数量、売上高とも僅かに増加いたしました。

印刷材料は、海外での需要が減少したことから、販売数量、売上高ともに減少いたしました。

この結果、当品目の売上高は、前年同期比8.9%減の31億6百万円となりました。

2. 写真材料及び記録材料

写真材料は、フィルム用、印画紙用、さらにインスタント写真用材料の需要が減少したことから、販売数量、売上高とも大幅に減少いたしました。

記録材料は、販売数量を維持し売上高が僅かに増加しました。

この結果、当品目の売上高は、前年同期比31.4%減の16億71百万円となりました。

3. 医薬中間体

医薬中間体は、主力製品の生産中止の影響により、販売数量、売上高とも大幅に減少いたしました。

この結果、当品目の売上高は、前年同期比57.8%減の2億25百万円となりました。

4. その他化成品

架橋剤は、繊維改質材の市場の悪化から、販売数量、売上高がともに減少いたしました。

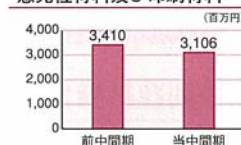
この結果、当品目の売上高は、前年同期比25.8%減の2億83百万円となりました。

【環境関連事業】

環境関連事業では、産業廃棄物処理分野においては、金属製品や自動車産業関連の製造業者からの受託が減少したことにより、受託量、売上高とも大幅に減少いたしました。化学品リサイクル分野においては、電子部品関連業者からの受託量が概ね回復いたしました。

この結果、当事業の売上高は、前年同期比32.5%減の6億88百万円となりました。

感光性材料及び印刷材料



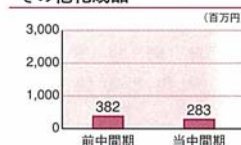
写真材料及び記録材料



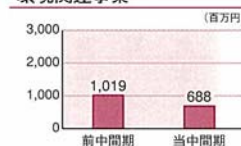
医薬中間体



その他化成品



環境関連事業



トピックス

開発品強化のために設備投資を集中しております。

- (1) 感光性材料の増強設備も完成し次世代の感光性材料の試作・生産の対応が可能となりました。(福井工場)
- (2) 記録材料の試作設備や評価設備が完成し顧客への対応が可能となりました。(大阪工場)



記録材料の試作設備が完成

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

(前期比較)

科 目	期 別	前 中 間 期 平成20年9月30日現在	当 中 間 期 平成21年9月30日現在	前 期 平成21年3月31日現在
(資 産 の 部)		19,928	18,785	18,297
流 動 資 産		10,696	8,832	8,610
1 現 金 及 び 預 金		2,739	2,378	1,865
2 受 取 手 形 及 び 売 掛 金		3,240	2,725	1,975
有 価 証 券		600	500	900
た な 卸 資 産		3,426	3,015	3,639
そ の 他		689	211	231
固 定 資 産		9,231	9,952	9,687
3 有 形 固 定 資 産		7,767	7,935	7,811
建 物 及 び 構 築 物		1,878	1,747	1,817
機 械 装 置 及 び 運 搬 具		1,763	1,660	1,728
土 地		3,303	3,303	3,303
そ の 他		822	1,224	962
無 形 固 定 資 産		6	8	6
4 投 資 そ の 他 の 資 産		1,457	2,008	1,868
資 産 合 計		19,928	18,785	18,297
(負 債 の 部)		6,760	7,592	6,770
流 動 負 債		3,131	3,806	2,403
2 支 払 手 形 及 び 買 掛 金		863	800	387
5 短 期 借 入 金		460	1,488	615
未 払 金		526	685	784
賞 与 引 当 金		385	184	241
そ の 他		896	647	374
固 定 負 債		3,629	3,785	4,367
社 債		1,810	2,077	2,222
5 長 期 借 入 金		1,580	951	1,844
そ の 他		239	757	300
(純 資 産 の 部)		13,167	11,192	11,527
株 主 資 本		13,089	11,162	11,626
資 本 金		2,901	2,901	2,901
資 本 剰 余 金		4,421	4,421	4,421
6 利 益 剰 余 金		6,433	4,508	4,971
自 己 株 式		△ 666	△ 668	△ 667
評 価 ・ 換 算 差 額 等		77	28	△ 98
新 株 予 約 権		—	1	—
負 債 ・ 純 資 産 合 計		19,928	18,785	18,297

POINT - 1

現金及び預金

満期保有目的の有価証券の償還により増加いたしました。

POINT - 2

受取手形及び売掛金・支払手形及び買掛金

売上の回復傾向により売掛金および買掛金が増加いたしました。

POINT - 3

有形固定資産

環境関連事業に係る設備投資により増加いたしました。

POINT - 4

投資その他の資産

株式市況の回復に伴う投資有価証券の時価評価額が増加いたしました。

POINT - 5

短期借入金・長期借入金

長期借入金の一部の返済期限が1年以内となりました。

POINT - 6

利益剰余金

純損失の計上により減少いたしました。

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前 中 間 期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当 中 間 期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
1 売 上 高		7,783	5,975	12,516
売 上 原 価		6,465	5,622	11,113
売 上 総 利 益		1,317	353	1,403
販売費及び一般管理費		856	700	1,668
営 業 利 益 (△ 損失)		461	△ 346	△ 265
営 業 外 収 益		56	51	105
営 業 外 費 用		102	120	233
経 常 利 益 (△ 損失)		414	△ 415	△ 393
特 別 利 益		—	—	9
特 別 損 失		1	—	144
税金等調整前中間(当期)純利益(△純損失)		413	△ 415	△ 528
法 人 税 等		65	14	529
少 数 株 主 利 益		△ 1	—	△ 0
中間(当期)純利益(△純損失)		349	△ 430	△ 1,057

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(前中間期比較)

POINT - 1

売上高

主に「写真材料及び記録材料」をはじめとする化成事業および環境関連事業がともに減収となりました。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前 中 間 期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当 中 間 期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
1 営業活動によるキャッシュ・フロー		607	376	588
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 287	△ 1,466	△ 987
財務活動によるキャッシュ・フロー		251	492	593
現金及び現金同等物に係る換算差額		7	△ 27	10
現金及び現金同等物の増減額		579	△ 625	204
現金及び現金同等物の期首残高		2,260	2,465	2,260
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		2,839	1,840	2,465

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(前中間期比較)

POINT - 1

営業活動によるキャッシュ・フロー

主に税金等調整前純利益の減少により減少いたしました。

POINT - 2

投資活動によるキャッシュ・フロー

環境関連事業に係る新工場建設にともない設備投資をいたしました。

会社の概況 (平成21年9月30日現在)

概要

商 号 ダイトーケミックス株式会社
(英文名：Daito Chemix Corporation)
本社所在地 〒538-0031
大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号
電話 06 (6911) 9310 (代表)
設 立 昭和24年12月2日
資 本 金 2,901,163,150円
社 員 数 248名
主な営業品目 感光性材料、印刷材料、写真材料、
記録材料、医薬中間体、その他化成品

役員

〈取締役〉
代 表 取 締 役 二 宮 榮 規
取 締 役 新 木 隆 雄
取 締 役 永 松 真 一
取 締 役 根 津 欽一郎
取 締 役 渡 辺 彰
〈監査役〉
常 勤 監 査 役 入 岡 修 一
監 査 役 越 智 賢 三
監 査 役 桑 原 豊
〈執行役員〉
執行役員社長 二 宮 榮 規
常務執行役員 新 木 隆 雄
執行役員 永 松 真 一
執行役員 根 津 欽一郎
執行役員 永 田 晃 司
執行役員 山 田 基 昭

事業所

東京オフィス 〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町二丁目15番1号
電話 03 (3669) 0261
大 阪 工 場 〒574-0044
大阪府大東市諸福八丁目3番11号
電話 06 (6911) 1271
静 岡 工 場 〒437-1424
静岡県掛川市浜野3110
電話 0537 (72) 2888
福 井 工 場 〒910-3137
福井県福井市石橋町31字118
電話 0776 (85) 1841

グループ会社

日本エコロジー株式会社
〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号
電話 06 (6911) 1279
(産業廃棄物の処理および化学品のリサイクル)
ディー・エス・エス株式会社
〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目1番7号
電話 06 (6911) 1559
(物流管理、生産、環境・設備保全等の業務請負)
岩手ケミカル株式会社
〒028-1113 岩手県上閉伊郡大槌町須賀町2番2号
電話 0193 (42) 7221
(感光性材料用原料、食品添加物、その他化成品の製造販売)
DAITO CHEMIX(CHINA) CO., LTD
〒318020 中国浙江省台州市黄岩区黄岩経済開発区軽化投資区永椒路
電話 +86-576-8416-7115
(感光性材料用原料、その他化成品の製造販売)
DAITO-KISCO Corporation
〒404-220 韓国仁川広域市西区石南洞223-48
電話 +82-32-584-4646
(感光性材料の製造販売)

株式の状況 (平成21年 9 月30日現在)

株式総数・株主数

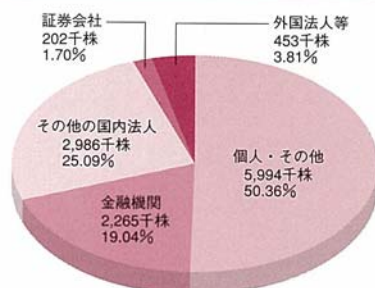
発行可能株式総数	47,900,000株
発行済株式の総数	11,900,000株
株主数	894名

大株主

株主名	所有株式数	持株比率
東京応化工業株式会社	522 千株	4.76 %
日本生命保険相互会社	499	4.56
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	482	4.40
竹中一雄	475	4.33
ダイトケミックス社員持株会	446	4.08
富士フィルム株式会社	439	4.01
株式会社三井住友銀行	371	3.39
住友商事株式会社	336	3.07
農林中央金庫	247	2.26
日本精化株式会社	201	1.84

(注) 持株比率は、発行済の普通株式の総数から自己株式941,179株を除いて計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	
定時株主総会	毎年3月31日
期末配当金	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告 公告掲載アドレス http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.htm ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-176-417 (フリーダイヤル)
(電話照会先) (インターネット ホームページアドレス)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
当社インターネット ホームページアドレス	http://www.daitochemix.co.jp
上場証券取引所	株式会社大阪証券取引所 市場第2部
証券コード	4366

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株主電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていた株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【上場株式配当等の支払いに関する通知書について】

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年1月以降に当社がお支払いする配当金について、配当金額や徴収税額等を記載した「支払通知書」を株主様宛にお送りすることになりました(同封の「配当金計算書」が、「支払通知書」を兼ねることになります)。

なお、「支払通知書」は、株主様が確定申告をする際の添付資料としてご使用いただくことができます。



DAITO CHEMIX